

e-Biz+ 試験範囲 (ブループリント)

バージョン: 2003 年 6 月 20 日

はじめに

CompTIA e-Biz+ 認定資格は、e ビジネス、電子商取引、およびインターネット市場における基本概念、テクノロジー、規格/基準、インフラストラクチャ、ビジネス イニシアチブについて理解し、実行できる専門家の育成のためにデザインされています。CompTIA e-Biz+ 認定資格取得者は、試験で問われた e ビジネスに関する知識とスキルを、同僚やベンダー サポート担当者から特に援助を受けることなく、自分の職務に適用することが見込まれます。CompTIA e-Biz+ 受験者は、コア e ビジネスの知識とそのアプリケーションに関して 12 か月程度の実務経験が問えるよう設計されています。

この試験で測定されるスキルと知識は、業界全体の職務分析に基づいており、また業界全体の調査から立証されています。この調査の結果は、試験分野を評価し、この評価が内容の相対的な重要性を表していることを確かにするために使用されました。

試験は、従来型のリニア形式です。質問数は約 70 問で、受験者は 90 分間で試験を終了させます。英語または日本語での受験が可能です。

注: ブループリントには試験の出題範囲を明確にするために取扱いが含まれていますが、全出題内容として解釈しないように御注意下さい。

次の表は、この試験によって測定される分野と、その出題比率を示しています。

試験分野	出題比率
1.0) e ビジネスの概念と基本 (Fundamentals)	20%
2.0) e ビジネスのビジネス イニシアチブ	17%
3.0) e ビジネスの戦略と立案	35%
4.0) e ビジネスインフラストラクチャ	28%
	100%

回答形式

受験者は、4 つ以上の選択肢の中から最適なものを選択します。この試験で使用されている回答形式は、以下のとおりです。

多肢選択: 受験者は、選択肢の中から最適なものを 1 つ選択します。

多項式選択: 受験者は、選択肢の中から最適なものを複数選択します。

ドラッグアンドドロップ項目: 受験者がグラフィックまたはテキストを正しい場所にドラッグする必要のある項目。

COPYRIGHT 2003. This material is the sole property of CompTIA. Content subject to change without notice.

e-Biz+ 試験範囲 (ブループリント)

バージョン: 2003 年 6 月 20 日

試験分野 1.0: e ビジネスの概念と基本 (Fundamentals)

1.1. e ビジネスで使用される基本用語や概念を識別できる

- クライアント サーバー
- プロトコル
- ネットワーク帯域幅
- コミュニケーション スタンドアード
- データ ウェアハウジング
- データ マイニング

1.2. ビジネスのニーズと目標を技術的要件に変換できる

1.3 既存と新規のビジネス モデルを説明できる

- ストアフロント
- 逆オークション
- アウトソーシング
- ASP
- e マーケットプレイス
- Web サービス

1.4 e ビジネスで使用される決済オプションを説明できる

- SET
- EBT

1.5 e ビジネスに関連するビジネス概念を識別できる

- パーミッション マーケティング
- メトリックス
- クロス プロモーション
- パーソナライゼーション

1.6 e ビジネスに対するアプリケーションクラスを説明できる

- ERP
- ナレッジ マネージメント
- CRM
- セルフヘルプ (自助努力)
- サプライ チェーン

1.7 法的問題と e ビジネスについて識別できる

- 著作権
- 意匠権
- ビジネス モデル
- 特許
- 訴訟

COPYRIGHT 2003. This material is the sole property of CompTIA. Content subject to change without notice.

e-Biz+ 試験範囲 (ブループリント)

バージョン: 2003年6月20日

試験分野 2.0: e ビジネスのビジネス イニシアチブ

2.1 顧客の採用に影響を与える e ビジネステクノロジーの問題を説明できる

- ERP
- B2B
- 低複雑性 (low complexity) ソリューションと高複雑性 (high complexity) ソリューションの対比

2.2 e ビジネス ソリューションを導入するビジネスに対するリスクを特定できる

2.3 e ビジネス ソリューションを導入するビジネスに対する利点、機会、および競争上の優位性を特定できる

- SWOT 分析
- ROI

2.4 e ビジネス導入に必要な主要な展開と支援要件を特定できる

COPYRIGHT 2003. This material is the sole property of CompTIA. Content subject to change without notice.

e-Biz+ 試験範囲 (ブループリント)

バージョン: 2003 年 6 月 20 日

試験分野 3.0: e ビジネスの戦略とプランニング

3.1 e ビジネス ソリューションに対して適切なテクノロジー戦略を選択できる

- データベース
- Web ホスティング
- アプリケーション サーバー
- 階層アプリケーション
- クライアント/サーバー

3.2 セキュリティ計画に対する主な考慮事項を特定できる

- インフラストラクチャ
- オペレーショナル セキュリティ
- PKI

3.3 e ビジネス マーケティング戦略構築における主要なコンセプトと戦術的選択を特定できる

- 人口統計
- ターゲット市場
- 地域性
- メトリックス

3.4 e ビジネスでの信頼確立の役割を説明できる

- プライバシー ポリシー
- 倫理 (エシックス)
- 電子メール許諾ガイドライン

3.5 e ビジネス ソリューションの継続性と障害回復計画の重要性を説明できる

3.6 e ビジネス ソリューションを導入するために組織のリソース、力量、およびセキュリティを評価できる

- ベンダー実現可能性評価

3.7 メンテナンス計画を立てられる

- 7 x 24 環境
- キャパシティ プランニング

3.8 プロジェクトライフ サイクルと開発の主要要素を特定できる

- プロジェクトの立ち上げ
- 投入 (ロールアウト)
- 製品リリース

3.9 オンライン注文処理と製品管理のワークフローを説明できる

3.10 カスタマー サポートの主要要素を特定できる

- ヘルプ デスク
- コール センター

COPYRIGHT 2003. This material is the sole property of CompTIA. Content subject to change without notice.

e-Biz+ 試験範囲 (ブループリント)

バージョン: 2003 年 6 月 20 日

試験分野 4.0: e ビジネスのインフラストラクチャ

4.1 e ビジネスインフラストラクチャに関連するサーバー テクノロジーを特定できる

- 信頼性
- 拡張性 (スケーラビリティ)
- コスト
- NAS
- SNA
- ストレージ

4.2 e ビジネスインフラストラクチャに対するアプリケーションとデータベースを特定できる

4.3 e ビジネスのセキュリティにおける主要なコンポーネントを説明できる

- デジタル証明書
- ファイアウォール
- 認証
- プロキシ サーバー

4.4 障害回復計画とフォールト トレランスに対するハードウェア コンポーネントを説明できる

- UPS
- RAID
- B2B 取引のセキュア トンネリング
- LCTP

4.5 e ビジネス ソリューションに対する帯域幅の考慮事項を特定できる

- DSL
- T1
- E1

4.6 ワイヤレス テクノロジーのタイプと関連セキュリティを特定できる

- 802.11.x
- WAP

4.7 ナレッジ マネージメントを説明できる

- ポータル
- リポジトリ
- eメール
- その他コラボレーティブ技術

4.8 e ビジネスのデータ通信における主要な概念を説明する

- Web サービス
- XML
- Java

COPYRIGHT 2003. This material is the sole property of CompTIA. Content subject to change without notice.